

令和3年度 全体計画

城見保育所

保育理念		○子ども一人一人の心身ともに健やかな成長を目指した保育を行う。 ○保育所の特性を生かした子育て支援を行い、保護者や地域から信頼される保育所を目指す。						
保育方針		○基本的な生活習慣や態度を身に付け、自律性を育む。 ○一人一人の子どもの自発性、自主性を大切に、主体的に生活する力の基礎を培う。 ○様々な活動を通してまわりの大人や友達との信頼感を育むことで、人とかかわる力を培う。 ○周囲の豊かな自然を保育に取り入れ、感性豊かな子どもを育む。			目指す子ども像		○いろいろなことに意欲的に取り組む子ども ○力を合わせて最後まで頑張る子ども ○自分の思いを豊かに表現できる子ども	
年齢別保育目標		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
		○衛生的で落ち着いた環境の中で、健康的に過ごせるようにするとともに、情緒の安定を図る。 ○保育者との信頼関係の下に安心して周囲と関わり、身近な人やものに関心をもつ。	○保育者との信頼関係の下、安心して過ごす。 ○簡単な身の回りのことを自分でしてみようとする気持ちをもつ。 ○探索活動を通して十分に聞く、見る、触れるなどの経験をし、人や周りのものへの関心をもつ。	○保育者との安定した関わりの中で、身の回りのことが自分でできる喜びを感じる。 ○模倣遊びやごっこ遊びを楽しむ、保育者の仲立ちにより友達との関わりを広げる。	○園生活の流れや生活の仕方が分かり、自分で身の回りのことをしようとする。 ○保育者や友達に親しみをもち、友達と触れ合いながら、自分がしたい遊びに安心して取り組む。	○日常生活に必要な習慣や態度を身に付ける。 ○保育者や友達と関わりながら、一緒に活動する楽しさを味わう。 ○いろいろな遊びに興味を持ち、進んで取り組む中で満足感を味わう。	○生活や遊びの中で、友達と一緒に一つの目標に向かい力を合わせて活動し、充実感や満足感を味わう。 ○身の回りの環境に好奇心や探求心をもって関わり、生活や遊びに取り入れようとする。	
保 育 内 容								
養護		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
		○一人一人の子どもの生活リズムを重視して、生理的欲求を満たし、生活の安定を図る。 ○スキンシップを十分に取ながら心身共に快適な状態をつくる。	○家庭と連携を取りながら、安心して過ごせるようにする。 ○一人一人の子どもの生理的欲求や甘えなどを満たし、生命の保持と情緒の安定を図る。	○安心できる保育者との関係の下で、簡単な身の回りの活動を自分でしようとする。 ○一人一人の子どもの欲求を十分に満たし、生命の保持と情緒の安定を図る。	○食事・排泄・睡眠・衣服の着脱などの生活に必要な基本的習慣が身に付くようにする。 ○一人一人の子どもの欲求を十分に満たし生命の保持と情緒の安定を図る。	○自分でできることに喜びをもちながら、健康、安全など生活に必要な基本的な習慣を身に付ける。 ○様々な活動に参加し、身近な動植物や自然事象に親しみ、それらに関心や愛情をもつ。	○体や病気について関心をもち、健康な生活に必要な基本的な習慣や態度を身に付ける。 ○身近な動植物や自然事象に親しみ、それらに関心や愛情をもつ。	
教育		健康	○清潔な環境の下で心地よく過ごす。 ○身の回りの簡単なことを自分でしようとする。	○身の回りのことを手伝ってもらいながら自分でやろうとする。	○生活に必要な活動を自分でしようとする。	○身近な遊具や用具を使い十分に体を動かして遊ぶことを楽しむ。	○安全に必要な基本的な習慣や態度を身に付け、それを理解して行動する。	
		人間関係	○特定の保育者との関わりにより信頼関係が生まれる。 ○語りかけられることにより声を出して応えようとする。	○保育者や友達との関わりを楽しむ。	○身近な大人や友達に関心をもち、自分から関わろうとする。	○身近な人と関わり、友だちと遊ぶことを楽しむ。	○周りの人々に対する親しみを深め、集団の中で自己主張をしたり、人の立場を考えたりしながら行動する。	
		環境	○身の回りの様々なものに興味関心をもつ。	○身近な自然に触れる中で興味関心を広げる。	○身近な環境に興味をもち自分から関わり、生活を広げていく。	○身近な環境に興味をもち、自分から関わり、身の回りの事物や数、量、形などに関心をもつ。	○日常生活に必要な事物と関わり、性質や存在に興味をもったり、数、量、形への関心を深めたりする。	
		言葉	○安心できる人的・物的環境の下で、身の回りのものに興味や好奇心が芽生える。 ○保育者と一緒に歌やわらべ歌、リズムに合わせて体を動かして楽しむ。	○保育者の話しかけにより発語や言葉を使うことを楽しむ。 ○保育者と一緒に歌を歌ったり手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かしたりして遊ぶ。	○生活や遊びの中で言葉のやり取りを楽しむ。 ○保育者の模倣をしたり、経験したことをイメージして生活や遊びの中で自由に表現する。	○生活に必要な言葉がある程度分かり、したいことや欲しいことを言葉で話す。 ○感じたことや思ったことをかいたり、歌ったり、体を動かしたりして自由に表現しようとする。	○人の話を聞いたり、自分の経験したことや思っていることを話したりして、言葉で伝える楽しさを味わう。 ○感じたことや思ったこと、想像したことなどを様々な方法で自由に表現する。	
		表現						
健康支援		・健康診断(内科検診2回・眼科・耳鼻科・歯科検診・尿検査) ・日々の健康状態の視診 ・保健指導(手洗い・歯みがき・手指の消毒)		・身体計測(毎月) ・家庭での健康状態の把握	小学校との連携	・小学校合同運動会 ・小学校プール使用 ・小学校学芸会の観覧 ・1日入学 ・小学校評議員会 ・保・小情報交換会(連絡会) ・児童クラブ運営委員会 ・児童票要録送付		
安全対策		・避難・消化訓練(火災・地震・不審者・台風・洪水など) ・固定遊具・施設設備安全点検(毎月) ・ヒヤリハット・事故報告書の記入		・交通指導(毎月) ・消防施設点検(年2回) ・消防署の査察受け入れ、情報の回覧	小学校以上の連携	・中学生・高校生の職場体験やボランティアの受け入れ ・保育実習生の受け入れ ・金浦中学校区保幼小中連携会議(校園所長会)		
食育		・食育の推進(給食便り・食育便り) ・3歳未満児への炊き立て米飯の提供 ・食物アレルギーによる除去・代替食の提供		・栄養バランスを考えた自園給食の提供 ・離乳食の提供 ・行事食の提供 ・食育活動の実施 ・クッキングの実施	地域との連携	・地区文化祭への参加 ・恵風荘との交流(夏祭り・遊戯の慰問) ・地域のボランティアの方との交流(野菜の栽培・餅つきなど)		
職員の研修計画		・笠岡市保育協議会(保育研究部 人権・表現・給食 年3回程度 特別研修)・特別支援研修(笠岡学園研修) ・県民局研修・保育会研修(保育研究・人権・食育など)・人権研修(県人権事前発表・県人権・人権講演会・ブロック人権) ・園内研修・幼稚園教諭免許状更新講習・ステップアップ研修			特別な配慮を必要とする子どもへの対応	・児童虐待防止対策の充実 ・障がいのある子ども等への支援 ・専門機関との連携 ・ひとり親家庭への支援 ・配慮を要する子どもや家庭への支援とネットワークづくり		
保護者への子育て支援		・保護者会(年2回) ・連絡帳による情報交換 ・掲示板・ホームページにより保育の様子を知らせる			主な行事	進級式／入所式／家庭訪問 ／誕生会(毎月)／春の遠足／参観日(4月・6月・3月)／合同運動会 七夕まつり／プール／水遊び／プレイナイト／秋の遠足／ふれあい運動会／職場訪問 生活発表会／クリスマス会／お店ごっこ／節分豆まき／お別れ遠足／ひな祭り／修了式		